

富士吉田市観光キャラクター「うどんぶりちゃん」に感謝状

クリーニング
毎年9月29日はありがとうを伝える日

山梨県クリーニング生活衛生同業組合

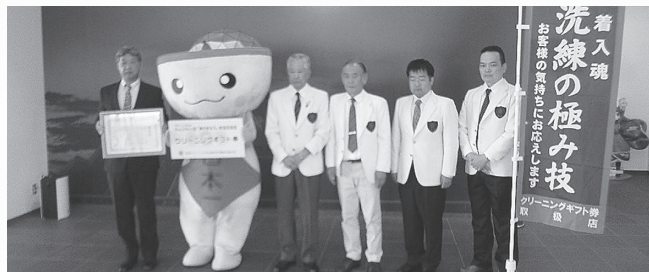
山梨県クリーニング生活衛生同業組合（松野彰理事長、組合員数 63 社）は、9月27日（金）に富士山レーダードーム館で、地域のために汗を流しているキャラクター吉田のうどんぶりちゃんに感謝の意を表したセレモニーを行い、感謝状とクリーニングギフト券を贈呈した。

組合では毎年9月29日をクリーニングの日に定め、「ありがとうを伝える日」として平成26年から山梨県内の各地域のために働いているゆるキャラに、貢献をたたえる感謝状と着ぐるみをクリーニングするギフト券を贈呈してきた。

今年の感謝状贈呈セレモニーには、松野理事長をはじめ組合の役員や地元の組合員、（一財）ふじよしだ観光振興サービスからは眞田常務理事と多くの職員が参加した。眞田常務理事からは「吉田のうどんぶりちゃんも贈呈されたクリーニング券を使いリフレッシュすることができる。これからは富士吉田市の観光をPRするために汗を流し一層頑張ってもらいたい。」とお礼があった。

松野理事長は、「クリーニング業はアパレル業

界と密接に関連している。近年では若者を中心に低価格・大量生産のファストファッションを購入する層が増えており、以前のように“服を大切に着る”から“使い捨て”の意識が高まっている。そのため、クリーニングの利用が少なくなっていることから、クリーニング店も減少している。毎年のクリーニングの日は衣替えの時期とも重なるため、この時期にぜひ地域のクリーニング店を知っていただき利用してもらおう機会としていきたい。」と話した。



感謝状とギフト券贈呈を受けとったうどんぶりちゃんと眞田常務理事(左)